

赤外線通信による「コミュニケーション」遊びが子ども達に大人気
「たまごっちプラスシリーズ」
全世界の累計販売数が1,000万個を突破

(株) バ ン ダ イ

本社：台東区駒形1-4-8

社長：上野和典、資本金244億円

(株)バンダイが、2004年3月20日に発売した「かえってきた!たまごっちプラス」(2,079円・税込)と同年11月23日に発売した「祝ケータイかいツアー!たまごっちプラス」(2,625円・税込)の全世界での累計販売数が、7月末時点で1,000万個を突破する見込みです。

●かえってきた!たまごっちプラス(2,079円・税込)

国内累計販売数 100万個(2004.3~2004.11/販売終了)

海外累計販売数 600万個(2004.5~販売中/44カ国・地域で展開 ※6末時点)

※海外は「かえってきた!たまごっちプラス」のみ販売しています。

●祝ケータイかいツアー!たまごっちプラス(2,625円・税込)

国内累計販売数 300万個(2004.11月~販売中)



写真:「祝ケータイかいツアー!たまごっちプラス」

◆人気の要因は「コミュニケーション」

8年ぶりに復活した新シリーズ「たまごっちプラスシリーズ」が人気となっている最大の要因は、「コミュニケーション要素」であると当社では分析しています。

今シリーズでは、従来のたまごっちを育てる楽しさはそのままに、新たに赤外線通信機能を搭載しました。お友達のたまごっちと通信してゲームやおみやげ交換を楽しんだり、通信回数を重ねることでたまごっち同士を結婚、2世を誕生させることもできます。復活第二弾の「祝ケータイかいツー！たまごっちプラス」では、初めて携帯電話と通信できるようになり、たまごっちの通貨「ごっちポイント」を使ったお買い物や、親子ツーしん、海外旅行などを楽しむことができ、遊びの幅やたまごっちの世界観が大きく広がりました。

バンダイが2005年2月に行った、たまごっちを持っている小学生約500名を対象としたアンケート調査でも「友達との通信でゲームやおみやげ交換をする」という点が一番楽しいという結果が出ています。

◆小学生を中心に大人気！ 販促物「でかたまごっち」が女兒の売場回帰に貢献

今回のシリーズでは、たまごっちに初めて触れる小学生の女兒を中心に人気ที่広がり、現在では小学生男児にもその人気が拡大しています。このターゲットにとっては、たまごっちは‘復活した商品’ではなく、‘全く新しい商品・遊び’と感じているようです。

また、今回の新シリーズでは、全国の玩具店など約2,000店舗に店頭用の大きなたまごっち「でかたまごっち」を設置し、通信遊びが様々な場所で楽しめる仕組みを新たに提案しました。この「でかたまごっち」効果により、週末には行列のできる店舗もあるほか、女兒が玩具売場に戻ってきたという報告も多く頂いています。

◆国内だけでなく海外でも人気に

海外では、2004年5月から欧州・アジア地域を皮切りに販売をスタートし、現在44カ国・地域で展開、これまでに600万個を販売しています。主な購買層は日本同様小学生の女兒が中心です。基本的な遊びの機能は日本版と同じですが、液晶の文字を英語に変更し、その地域ならではの本体カラーリングやパッケージで展開しているほか、ポイントを使用したお買い物機能などを本体に内蔵しています。

(携帯電話との通信機能は、携帯電話の規格が国によって異なるため搭載されていません。)

言葉や文化が違って、「育てる」「お世話をする」という遊びの魅力は、全世界の子ども達にとって普遍的な要素なのではないかと当社では考えております。

◆たまごっち本体の新シリーズ発売&ゲームソフトなどキャラクター商品が続々登場

発売以来、毎月季節やテーマに沿った新カラーを発売してきましたが、7月23日より液晶画面の色を赤くした「赤いシリーズ」(本体6色・2,625円/税込)を日本国内で発売します。「祝ケータイかいツアー!たまごっちプラス」と同様の遊びを楽しめるほか、「赤」をテーマにした新しいキャラクターや食べ物、ゲームが追加されています。

また7月以降、ガシャポン(カプセル玩具)、玩具菓子、文具、アミューズメント景品などを順次展開するほか、9月15日にはニンテンドーDS専用ゲームソフト「たまごっちのプチプチおみせっち」(5,040円・税込)を発売予定です。

バンダイでは今後も、たまごっちの世界観を活かした商品・キャラクター展開を行い、「たまごっちプラスシリーズ」を末長く愛される商品に育てていきたいと考えています。



写真:「祝ケータイかいツアーたまごっちプラス 赤いシリーズ」(2,625円・税込)

バンダイ ホームページURL: <http://www.bandai.co.jp/bandai.html>

たまごっちホームページURL: <http://tamagotch.channel.or.jp/>